



モーツァルトの五重奏、パッヘルベルのカノン、ヴィヴァルディ、
そしてバッハ、シュターミツ

第2回コンサートで室内楽の醍醐味を！



皆さん、こんにちは、お元気ですか？

日に日に秋めいて…とはいえ、まだまだ暑い日が続きますね。

10月10日クレメンティアの第2回演奏会の頃には、さわやかな気候になってくれると良いのですが……。

テレビや新聞に代表されるマスコミの宣伝力には、はかり知れないものがあります。

どこそこのラーメンがおいしいというルポルターージュが放映されると、次の日には店の前に長蛇の列ができる、という話をきくとすごいなと思ってしまいます。

クレメンティアの会員数は現在1,020名を超えました。世話人、サポーター、その他の有志の方々力はすごいなと思います。

マスコミの宣伝よりもっと真実な皆様のご努力は、私にとってこの上なく貴く、感謝の念にたえません。

同時にクレメンティアの演奏する音楽の方針に皆様共感して下さった証しでもありましょう。会員になって下さった皆様に心より感謝を申します。

第2回演奏会で、特に注目して頂きたいのは、モーツァルトの弦楽五重奏曲ト短調です。2つのヴァイオリン、2つのヴィオラ、そしてチェロという編成で、実に内容の濃い名曲です。交響曲第40番ト短調とよく比較される大曲でもあります。

前半のプログラムのうち2曲（パッヘルベルとヴィヴァルディ）にはテオルボという中世の楽器が加わります。どんな楽器か必見です。一風変わった味わいのバロック音楽となるでしょう。

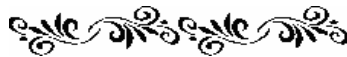
またバッハのト短調のフルートソナタはチェンバロパートが素晴らしいですよ。

後半は、前述のモーツァルトに加えて、同時代の作曲家シュターミツの作品を演奏します。実は、前半のヴィヴァルディとこのシュターミツは長調で、短調のモーツァルトの彫りを深くする為の作戦(?)なのです。フルートでできるだけ明るく快活に吹きたいな、と考えています。

今回の出演者の中で初登場は、ヴィオラの安藤裕子さん（ヴィオラ界の宝です！）と、ヴァイオリンの加藤えりなさん（パリで修行の後、帰国して1年）、佐々木絵理子さん（ロンドンで修行後、この9月に帰国ホヤホヤ）、テオルボの田村仁良さん（初めまして！とても楽しみです）。それぞれ素晴らしいキャリアの方々です。どんな音になるか、一番わくわくしているのは私かもしれません！

10月10日、多数の皆様のご来場を心よりお待ちしております。（団長 湯川和雄）

♪ 芸術の秋～



クレメンティアのコンサートに是非お越し下さい！

「申込ハガキ」を出し忘れていませんか？



第2回コンサートの会員チケットは、ご予約済みでしょうか？

7月の会報と一緒に会員の皆様にお届けした「チケット購入申込ハガキ」で、チケットのご予約を承っております。どうぞお早めにお申込み下さい。

なお、チケットの申込み有無に関わらず、必ず「申込ハガキ」を事務局までご返送下さい。

10月3日までに必着でお願い致します。

本番まで残り1ヶ月を切りましたが、現在まだ座席に余裕があります。事務局はなんとかたくさんのお客様に会場にただこうと懸命の努力を続けております。皆様もぜひご家族・ご友人などにお声かけをお願いします。

初めておいでの方は、会員チケットをお求めいただくと同時に、会員登録もお忘れなくお願いいたします。

◆ 室内合奏団クレメンティア 第2回コンサート ◆

2005年10月10日(祝) 14時開演(13時30分開場)

我孫子市民会館大ホール

- パッヘルベル : カノンとシグニ長調
- J. S. バッハ : フルートとチェンバロの為にソナタ短調
- ヴィヴァルディ : フルート協奏曲第4番ト長調
- モーツァルト : 弦楽五重奏曲ト短調
- シュターミツ : フルート協奏曲ト長調



出演: 湯川和雄(フルート) 加藤えりな・佐々木絵理子(ヴァイオリン) 中山良夫・安藤裕子(ヴィオラ)
松本ゆり子(チェロ) 田中洪至(コントラバス) 田村仁良(テオルボ) 平野智美(チェンバロ)

入場料(全席自由): 前売り: 一般...3,500円 小中高生...1,000円 友の会会員券...3,000円
当日: 一般...4,000円 小中高生...1,000円

主催・お問い合わせ: 室内合奏団クレメンティア友の会 (TEL: 04-7187-0960 山中)



□■ コンサート終了後の打ち上げ会のご案内 ■□

コンサートの終了後、クレメンティア楽員と友の会会員の皆さまの合同打ち上げ会(懇親会)を開催いたします。皆さまのご出席をお待ちしています。準備の都合上、9月26日(月)までにクレメンティア友の会事務局へお申込みいただくか、または、「申込ハガキ」でチケットを予約する際に、通信欄に「打ち上げ参加希望」とご記入ください。

日時: 10月10日(祝) コンサート終了後(16:30頃から)

場所: 我孫子市民会館大会議室 会費: 千円/人(当日会場入り口で集金させていただきます)

★ 室内合奏団クレメンティア 今後のコンサートは... ★

♪ 第3回コンサート

2006年4月16日(日) 14時開演 我孫子市民会館大ホール

- モーツァルト: ディヴェルティメント K. 287
- モーツァルト: ヴァイオリン協奏曲第2番 (VI.独奏: 海和伸子)
- シューベルト: 交響曲第5番
- 指揮: ゲルハルト ボッセ



♪ 第4回コンサート

2006年 秋(日程未定) ~小林道夫氏を中心に~

前半は、小林道夫氏に「自由にお好きな曲を弾いてください」とお願いしてあります。

「一人だけで弾くんですか?少しは助けてくれませんか?」

「もちろんですよ」

こんな調子のやりとりがありました。

後半は、小林氏を交えて古典の室内楽を中心にプログラミングします。(湯川)



★★ また聴ける豊かな響き! ★★

第1回コンサートを会場で聴かれた皆さんは、市民会館としては異例の反響板のおかげでもたらされた、あのあたたかい弦楽合奏の響きが今でも鮮明に耳に残っていることと思います。

第2回コンサートは、モーツァルトの五重奏を中心に室内楽の醍醐味をいっそう味わえる興味深いプログラムです。テオルボという楽器が加わるバロック音楽、さらには湯川団長のいつもの甘いフルートの音色が今回はたくさん聴けます!

実は、事務局世話人会は、第2回コンサートを1ヶ月後に控えて、チケット販売に奔走しています。なんとか前回

と同様に、たくさんのお客さまで客席を埋め、クレメンティア同好の輪を広げようと必死に頑張っております。

Eメール: clementia_fan-owner@yahoogroups.jp
Tel・Fax: 04 (7188) 1673
〒270-1132 我孫子市湖北台2-7-25
室内合奏団クレメンティア友の会事務局長 山下 広之

※会員の皆さんがご住所やメールアドレスなどを変更した場合は、必ず事務局までお知らせください。